

|          | 受験者の資格<br>(D級検定員、C級インストラクターは講習会) | 学科試験の内容<br>(D級検定員、C級インストラクターは講習)  | 実技試験の内容  | 取得後の活用先   | アドバイス試験対策                                      | 受験費用  | 試験開催予定時期                              | 資格の有効条件  | 資格の更新条件  | 資格の抹消                                  |
|----------|----------------------------------|---|--|---|--|---|---------------------------------------|--|--|--|
| インストラクター | A級                               | ・B級インストラクター資格所持者でその資格が有効な者<br>・B級インストラクター資格取得後、公認認定スノーボードスクールで20単位(40時間)以上の指導を行い、それを証明できる者                                      | 技術・指導法・ルールマナー・救急法等に関する事項、「JSBAスノーボード教程」より、オフィシャルハンドブックより規約規程を出題。       | ●ベシックカーブ ロング<br>●ムーンスライド ミドル<br>●ベシックカーブ ショート<br>●フリーライディング<br>●ダイナミックカーブ ショート<br>●エア | 公認・認定スクールの校長をすることができる<br>※満20歳以上に限る            | 所属スクールで指導を受ける、またはJSBA公認スノーボード学校においてデモンストレーターやA級・B級インストラクターに苦手な部分をコーチしてもらおう。           | 学科受験料 8,250円(税込)<br>実技受験料 17,600円(税込) | 統一学科検定は室内、実技は雪上での開催。各地区協会にて開催。                                     | 毎年会員登録を継続すること。<br>3年度に1度資格更新手続きをすること。<br>3年度に1度年次講習会を受講すること。 | 会員登録をせず、丸1年を経過した場合、資格更新をせず、丸1年を経過した場合。 |
|          | B級                               | ・C級インストラクター資格所持者でその資格が有効な者<br>・学科合格後、実技試験前に公認スノーボード学校にて実技事前講習を4単位(8時間)以上行い、それを証明できる者  |  | ●ベシックカーブ ロング<br>●フールスライド ミドル<br>●ベシックカーブ ショート<br>●フリーライディング<br>●ダイナミックカーブ ショート<br>●エア | 認定スノーボードスクールの校長をすることができる<br>※満20歳以上に限る         | 所属スクールで指導を受ける、またはJSBA公認スノーボード学校においてデモンストレーターやA級・B級インストラクターに苦手な部分をコーチしてもらおう。           | 学科受験料 7,150円(税込)<br>実技受験料 12,650円(税込) | 統一学科検定は室内、実技は雪上での開催。各地区協会にて開催。                                     | 毎年会員登録を継続すること。<br>3年度に1度資格更新手続きをすること。(更新料13,750円(税込)の支払い等)   |  |
|          | C級                               | ・申込日までに満18歳以上の者<br>・バッジ1級を所持していることを証明できる者<br>※公認プロおよび全日本選手権上位入賞者は免除あり<br>・規定の救急法講習会を修了していること                                    | 「JSBASノーボード教程」、C級インストラクターテキストによる講習                                     | なし  | 公認・認定スクールにてインストラクター登録ができる                      | 「JSBAスノーボード教程」を徹底的に読み込む。(完全予習の義務があります)<br>認定講習会は2日間で筆記、実技試験はなし。                       | 受講料 20,900円(税込)                       | 各地区協会にて毎年数回開催。詳しい開催日程はJSBA発行「雪坊主」またはJSBA公式サイト(www.jsba.or.jp)にて掲載。 | 毎年会員登録を継続すること。<br>3年度に1度資格更新手続きをすること。(更新料11,550円(税込)の支払い等)   |  |
| 検定員      | A級                               | ・A級インストラクターとB級検定員資格保持者でその両資格が有効な者<br>・B級検定員資格取得後、3回以上B級インストラクター検定会の検定員、または模擬検定員として検定を行い、それを証明できる者                               | バッジテスト・インストラクター検定に関する事項。「JSBAスノーボード教程」より種目に関する技術、オフィシャルハンドブックより規約規程を出題 | スノーボード検定規定による実技試験の要領で、インストラクター検定または模擬滑走者の試技を検定  | 全ての検定員、インストラクターの検定会、およびバッジテスト、TECH、TEST全級の検定   | 各地区協会で開催する検定会に研修員として参加し、採点方法や運営方法の研修を行うことができる<br>※各地区協会へ事前に参加を申し込むことが必要               | 学科受験料 5,500円(税込)<br>実技受験料 10,450円(税込) | 統一学科検定は室内、実技は雪上での開催。各地区協会にて開催。                                     | 毎年会員登録を継続すること。<br>3年度に1度資格更新手続きをすること。(更新料8,250円(税込)の支払い等)    |  |
|          | B級                               | ・A級インストラクターとC級検定員資格保持者でその両資格が有効な者<br>・C級検定員資格取得後、3回以上スノーボードバッジテストの主任検定員または6回以上レッスンチェックの検定員(主任検定員1回をレッスンチェック2回とみなす)を行い、それを証明できる者 |  |   | B・C級検定員とB級インストラクターの検定会、およびバッジテスト全級、TECH.1・2の検定 |   | 統一学科検定は室内、実技は雪上での開催。各地区協会にて開催。        |  |  |  |
|          | C級                               | ・B級インストラクター以上の資格とD級検定員資格保持者でその両資格が有効な者<br>・D級検定員資格取得後、3回以上バッジ3～5級の検定員、または1～2級の模擬検定員として検定を行い、それを証明できる者                           | バッジテストに関する事項。「JSBAスノーボード教程」より種目に関する技術、オフィシャルハンドブックより規約規程を出題            | スノーボード検定規定による実技試験の要領で、バッジテスト受験者または模擬滑走者の試技を検定   | バッジテスト全級の検定                                    | 所属する各公認学校で開催するスノーボードバッジテストに研修として参加、または着眼点の勉強をしておくことGOOD<br>※研修参加は各校の運用規程によるので事前に確認が必要 |                                       | 統一学科検定、実技検定ともに室内での開催。各地区協会にて開催。                                    |  |  |
|          | D級                               | ・C級インストラクター以上の資格保持者でその資格が有効な者<br>・C級インストラクター資格取得後、10単位(20時間)以上指導実務を行い、それを証明できる者   | バッジテスト検定規定、バッジテスト運営要領、着眼点の理解、点数のつけ方など検定員に必要な事項の講習                      | なし  | バッジ3級～5級の検定                                    |   | 受講料 10,450円(税込)                       | 各地区協会にて毎年数回開催。詳しい開催日程はJSBA発行「雪坊主」またはJSBA公式サイト(www.jsba.or.jp)にて掲載。 |  |  |

**【A・B・C級公認インストラクター】**

その名の通り、スノーボーダーを公に指導することができるのがこの資格。バッジ1級所持者が受験できるC級インストラクターと、その上のグレードに値するA級、B級インストラクターがある。なお、A級はJSBA公認スノーボードスクール(スキー場に常設されているスクール)を、B級では認定スノーボードスクール(非常設)を、校長として開設することができる。C級インストラクターはJSBA公認学校、認定スクールにてインストラクター登録ができる。

**【A・B・C・D級公認検定員】**

バッジテストや、インストラクターの試験を行う際に合格者を判断する人＝検定員になるための資格。D級検定員はバッジ3級～5級の検定を、C級検定員はバッジテスト全級の検定を、B級検定員はバッジテスト、TECH.1・2、B級インストラクターの検定を、A級検定員ではバッジテスト、TECH、TEST、A・B級インストラクターの検定をすることができる。

**インストラクター・検定員の資格を取得したら・・・**

①毎年の会員登録が必要です。

②3年度に1度、資格更新(更新料の支払い等)が必要です。

※有効期限は資格認定証に記載されておりです。

③資格を行使するには、3年度の任期中に1回以上年次講習会を受講する必要があります。

任期中に年次講習会を受講されなかった場合は、資格更新後「資格停止」となります。